

Wi-Fi
無線 (920MHz)
イーサネット
対応

自動化で作業効率化 / 各種規格・規則への対応を支援

サベリス

環境モニタリングシステム testo Saveris 1

測定・集計・
報告書にかかる
作業時間が膨大

クライアントからの
要求が厳しい

現場の声

紙媒体の記録データの
管理費や人件費の
コストを削減したい

人手不足に起因する
業務の質の低下や
是正措置が心配

テストの環境モニタリングシステムがサポートします

目視と転記作業を自動化、現場の**作業効率アップ**

2段階アラームによる注意喚起、早期対策が可能

アクセス管理機能等による**データインテグリティ対策**

フレキシブルで拡張性の高いシステム構築を実現

デジタルプローブ採用により**測定精度・メンテナンス性向上**

温度

湿度

ドアコンタクト

電流・電圧信号

校正可

サベリス testo Saveris 1 システムを構成する3大要素



ロガー(子機)



ベース(親機)



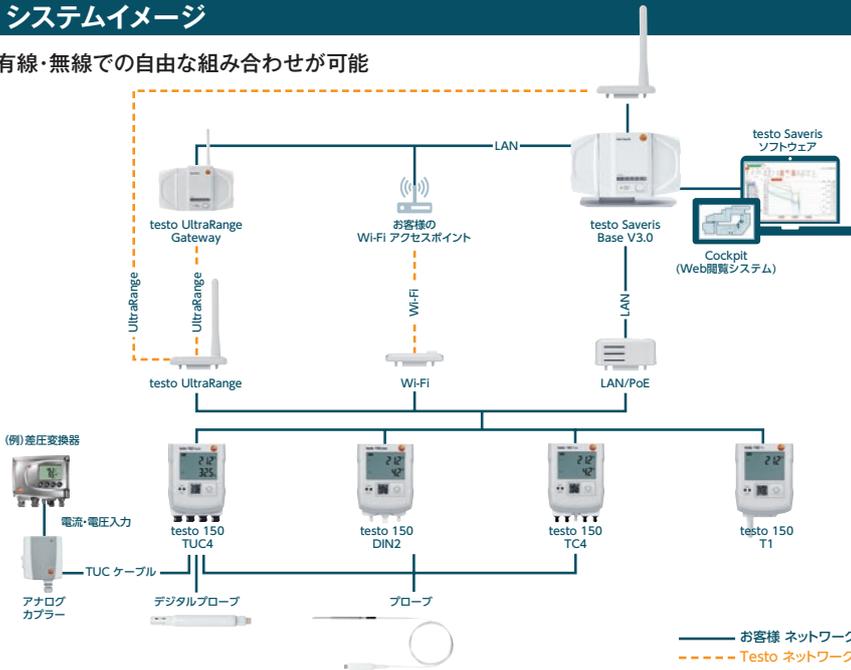
ソフトウェア

組み合わせは自由、柔軟なシステム構築が可能です。

安心の
2年保証

システムイメージ

有線・無線での自由な組み合わせが可能



各構成品も用途に合わせて選択

- ・ソフトウェアは一般用(PRO)または医薬用(CFR)より選択
- ・通信環境に合わせて通信モジュールを選択
- ・測定対象や測定範囲に合わせて子機を選択
- ・外付けのセンサ(プローブ)もラインナップより選択



デジタルプローブ装着例

製薬 21 CFR Part 11



製薬工場では、査察や監査の際に、文書提出が求められます。

テストの環境モニタリングシステムなら、温度や湿度などの測定データの管理だけでなく、自動文書作成機能や、データ閲覧機能などが充実しているので、いざという時に安心です。

さらに、ER/ES指針のベースとなった 21 CFR Part11に対応した専用ソフトウェア「testo Saveris CFR」との併用で、国際規格に準拠した管理体制をとることが可能です。

臨床検査室 ISO15189



ISO15189は、臨床検査室の品質や技術能力を評価する国際基準ですが、導入や維持には文書やデータ記録をはじめとする膨大な事務作業を伴うため、日常業務との両立が課題となっています。

2016年度以降、ISO15189を取得した施設では1検体につき40点の診療報酬が加算されていますが、運用面において温湿度管理を自動化する支援システムが不可欠となっています。

食品コールドチェーン HACCP



2018年の食品衛生法改正により、2021年6月以降すべての食品等事業者は、HACCPに基づく衛生管理記録・保管が必須となっています。中でも温度は、危害排除のため重要管理ポイント(CCP)としてモニターされる測定項目です。食品製造工場や食品倉庫などでは、安全衛生管理を徹底するため自動温度モニタリング機器の運用が始まっています

自動車産業 IATF16949



IATF16949は、不具合の予防、サプライチェーンにおけるばらつき・ムダの低減、継続的改善を実現するための自動車産業に特化した品質マネジメントシステムです。

IATF16949取得により、仕事の見える化や業務効率の改善や組織体制の強化が期待されます。製造環境を自動記録することにより、作業従事者がより業務に集中できる環境を提供します。

お気軽に
ご相談
ください

最適なシステム構築をご提案します

環境モニタリングシステムの構成はお客様の設置規模によりさまざまです。

このため、テストでは事前に専門スタッフによるお客様へのコンサルティングを行い、ITポリシーやご要望、ご予算をお聞きしてから、お客様に合った機材を選定、ご提案いたします。お気軽にご相談ください。

製品の詳細につきましては、testo Saveris 1 カタログをご参照ください。本カタログの内容は予告なく変更される場合があります。

testo Saveris 1
カタログはこちら

株式会社テストー www.testo.com

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-2-15 パレアナビル7F

● セールス TEL.045-476-2288 FAX.045-476-2277 ● ホームページ <https://www.testo.com> ● e-mail info@testo.co.jp

